

視線による遠隔位置制御手法の 開発とそのシステム化

生活技術開発セクター 大島 浩幸

人間の視覚特性・眼球運動特性を踏まえた、**視線入力による雲台の遠隔制御手法を開発**しました。遠隔制御システムへの実装による製品開発が期待されます。

内容・特徴



図1. ナチュラルUIの発展・普及

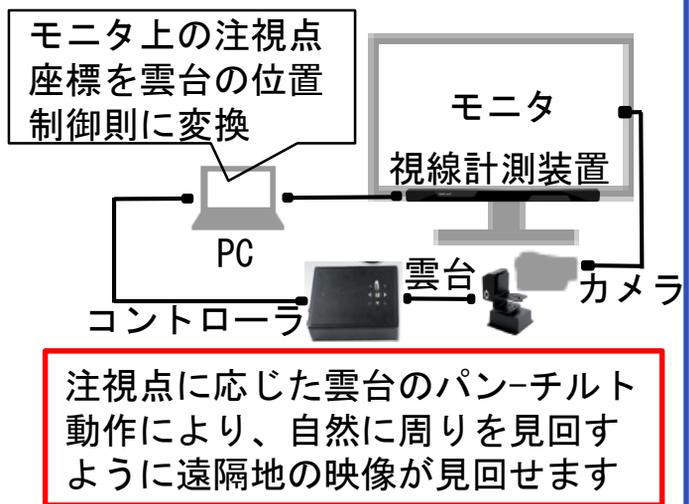


図2. システム構成

従来技術に比べての優位性

- ① 人間の視覚特性・眼球運動特性を反映した視線入力による雲台制御システム
- ② 人間特性への適合を生体計測により評価

予想される効果・応用分野

- ① 遠隔制御システムへの応用
- ② ナチュラルユーザインタフェース技術普及

提供できる支援方法

- 共同研究
- 技術相談
- オーダーメイド開発支援

文献・資料

- 文献・資料

[1]大島 他:人間工学, Vol. 52, No. Supplement, pp. 270-271 (2016)

[2]大島 他:ヒューマンインタフェース学会論文誌, Vol. 19, No. 2 (2017)